



## ストック薬の見直しを行います

例年通り、9月9日（救急の日）に外来ストック、病棟ストックの見直しを行います。各診療科・病棟におかれましては、在庫薬品が効率よく管理できるよう、種類・数量の見直しにご協力下さい。ご意見・ご要望等ありましたら薬品管理室（TEL 2667）までご連絡下さい。

## 院外処方箋検査値印字システムの変更について

2015年3月22日から院外処方箋へ直近の検査値を印字していますが、患者さんからの要望を受け、診療業務WGで検討した結果、「検査値結果の表示の有無」を選択できるよう変更になります。下図のように「検査値結果表示有」のチェックを外すことで、院外処方箋の検査値枠の数値は空欄で印字されます。この変更は、9月12日（土）の病院情報システム二期稼働にあわせて開始されます。

○検査値印字なし  
【外来処方オーダ画面】

検査項目	検査値	検査結果	検査項目	検査値	検査結果	検査項目	検査値	検査結果
白血球数	4000~10000	特許印	検査項目	検査値	検査結果	検査項目	検査値	検査結果
ヘマトクリット	37.0~47.0	40.0%	ヘマトクリット	37.0~47.0	40.0%	ヘマトクリット	37.0~47.0	40.0%
血小板数	15~40	18~40	血小板数	15~40	18~40	血小板数	15~40	18~40
AST	10~20	12~20	AST	10~20	12~20	AST	10~20	12~20
ALT	5~40	5~40	ALT	5~40	5~40	ALT	5~40	5~40
総ビリルビン	0.3~1.2	0.3~1.2	総ビリルビン	0.3~1.2	0.3~1.2	総ビリルビン	0.3~1.2	0.3~1.2

検査値は空欄で印字されています。

印字不要な場合は  
チェックをはずしてください

## 「薬-薬連携による副作用シグナル検出システム」第17回報告会開催

2011年4月1日から山口大学医学部附属病院薬剤部と宇部薬剤師会との連携で行っている「副作用シグナル検出システム」について、システムの改善策や要望等を協議するため、双方で定期的に報告会を開催しています。

第17回報告会を以下の日程及び内容で開催しました。

【日時】2015年8月20日（木）19:30~20:30

【場所】山口大学医学部保健学科 S2 講義室

【主な内容】・医師への副作用シグナル報告例の詳細

・RMPと製造販売後調査一実施要綱を見てみようー

## 平成 27 年度薬学系大学教員等研修について

2015年8月20-21日に、急速に変化する病院薬剤師業務の見学・実習を通じて、薬学系学生教育の資質向上に役立つことを目的に、薬学系大学教員を対象としたリフレッシュ研修を行いました。4大学7名の教員が参加されました。

## 院内副作用報告

### ★2014年7月に報告された副作用

医薬品名	副作用名
リボトリール錠	急性閉塞性隅角緑内障

## 適正使用に関するお願い

### ◎バルトレックス錠500mg、顆粒50%（一般名：バラシクロビル塩酸塩）＜抗ウイルス化学療法剤＞

重篤な精神神経系の副作用があらわれることがあるので、クレアチニンクリアランスに応じて用法・用量を調節してください。

- ①腎障害のある患者又は腎機能の低下している患者、高齢者では、精神神経系の副作用があらわれやすいので、投与量の減量及び投与間隔を延長するなど慎重に投与してください。また、投与後も患者さんの状態を継続観察し、副作用の発現には十分にご注意ください。
- ②尿細管排泄に影響を及ぼす可能性のある薬剤との併用にご注意ください。
- ③適切に水分補給を行うよう患者さんにご指導ください。

## 効能効果等追加のお知らせ

### ◎レベトールcap200mg（一般名：リバピリン）＜抗ウイルス剤＞

【効能・効果】ソホスブビルとの併用によるセログループ2（ジェノタイプ2）のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善

### ◎タリオン錠10mg（一般名：ベポタステンベシル酸塩）＜アレルギー性疾患治療剤＞

【効能・効果】＜小児＞アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、皮膚疾患（湿疹・皮膚炎、皮膚瘙癢症）に伴う瘙癢

【用法・用量】7歳以上の小児には、1回10mgを1日2回投与。

### ◎イクセロンパッチ 4.5mg,9mg,13.5mg,18mg（一般名：リバステグミン）＜アルツハイマー型認知症治療剤＞

【用法・用量】患者の状態に応じて、1日1回9mgを開始用量とし、原則として4週後に18mgに増量することもできる。

### ◎トラクリア錠 62.5mg（一般名：ポセタン水和物）＜エンドセリン受容体拮抗剤＞

【効能・効果】全身性強皮症における手指潰瘍の発症抑制（ただし手指潰瘍を現在有している、または手指潰瘍の既往歴のある場合に限る）

### ◎ブイフェンド錠 50mg,200mg、静注用 200mg（一般名：ポリコナゾール）＜深在性真菌症治療剤＞

【効能・効果】造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防

### ◎レミケード点滴静注用100mg（一般名：インフリキシマブ（遺伝子組換え））＜抗ヒトTNF $\alpha$ モノクローナル抗体製剤＞

【効能・効果】腸管型ベーチェット病、神経型ベーチェット病、血管型ベーチェット病

【用法・用量】1回5mg/kgを点滴静注。初回投与後、2週、6週に投与し、以後8週間の間隔で投与。6週の投与以後、効果不十分又は効果が減弱した場合は、1回10mg/kgを投与量とすることができる。

★医療機関における医薬品安全性情報の入手・伝達・活用状況に関する調査について

独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）では、講じた安全対策措置のフォローアップの強化・充実を図るため、平成22年度より、医療機関における安全性情報の入手・伝達・活用状況を把握し、医療機関における安全性情報の活用策を検討することを目的とした調査を実施している。本稿では、平成26年度に実施した調査結果の概要について紹介する。

★重要な副作用等に関する情報

以下の医薬品の使用上の注意のうち重要な副作用等について、改訂内容等を紹介する。

◎アスナプレビル(商品名:スンペプラcap100mg)＜抗ウイルス剤＞

◎ダクラタビル塩酸塩(商品名:ダクルインザ錠60mg)＜抗ウイルス剤＞

【重要な基本的注意】肝予備能低下があらわれ、肝不全に至ることがある。肝酵素上昇の有無にかかわらず、黄疸、腹水、肝性脳症等を伴う肝不全があらわれることがあるので、患者の状態を十分に観察し、異常が認められた場合には、投与中止するなど適切な処置を行う。

【重大な副作用】肝不全…プロトロンビン時間延長、アルブミン低下等があらわれ、黄疸、腹水、肝性脳症等を伴う肝不全に至ることがある。

※肝予備能低下関連症例：21例（うち死亡1例）（平成26年9月～平成27年4月）

◎アビラテロン酢酸エステル(商品名:ザイティガ錠250mg)＜前立腺癌治療剤＞

【重要な基本的注意】劇症肝炎があらわれることがある。肝不全に至ることがあるので、本剤投与中は定期的（特に投与初期は頻回）に肝機能検査を行い、患者の状態を十分に観察する。

【重大な副作用】劇症肝炎、肝不全

※劇症肝炎、肝不全関連症例：5例（うち死亡1例）（平成26年9月～平成27年5月）

◎インダパミド(商品名:ナトリックス錠1mg)＜血圧降下剤＞

【重大な副作用】中毒性表皮壊死融解症（TEN）

※中毒性表皮壊死融解症：1例（うち死亡1例）（平成24年4月～平成27年4月）

◎インフルエンザHAワクチン＜ウイルスワクチン類＞

【重大な副反応】視神経炎

※視神経炎：3例（うち死亡0例）（平成24年4月～平成27年5月）

◎インターフェロンベータ-1a(遺伝子組換え)(商品名:アポネックス筋注用シリンジ30μg)

＜遺伝子組換え型インターフェロンβ-1a製剤＞

【重要な基本的注意】

劇症肝炎等の重篤な肝障害があらわれることがある。本剤投与後に悪心・嘔吐、倦怠感、食欲不振、尿濃染、眼球結膜黄染等の症状があらわれた場合には、医師等に連絡するよう患者に指導すること。

【重大な副作用】

劇症肝炎、肝炎、肝機能障害…重篤な肝障害があらわれることがあるので、異常が認められた場合には投与中止し、適切な処置を行う。

※劇症肝炎：1例（うち死亡1例）（平成24年4月～平成27年5月）

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.pmda.go.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）からも入手可能。

禁忌追加のお知らせ

◎スタリビルド配合錠(一般名:エルビテグラビル/コピシスタット/エムトリシタピン/テノホビルジソプロキシルフマル酸塩)＜抗ウイルス化学療法剤＞

【禁忌】アスナプレビル、バニプレビル

## 販売中止のお知らせ

- ◎パレイショデンポン「ホエイ」(一般名:パレイショデンポン)〈賦形剤〉  
販売中止予定。

## 包装変更等のお知らせ

- ◎エストラーナテープ0.72mg(一般名:エストラジオール)〈経皮吸収型エストラジオール製剤〉(緊急購入薬)  
薬袋、支持体デザイン変更。
- ◎アイロミールエアゾール100 $\mu$ g(一般名:サルブタモール硫酸塩)〈気管支拡張剤〉
- ◎アリクストラ皮下注1.5mg,2.5mg,7.5mg(一般名:フォンダパリヌクスナトリウム)〈合成Xa阻害剤〉
- ◎アルケラン錠2mg(一般名:メルファラン)〈抗多発性骨髄腫剤〉
- ◎アルケラン静注用50mg(一般名:メルファラン)〈造血幹細胞移植前処置剤〉(緊急購入薬)
- ◎イムラン錠50mg(一般名:アザチオプリン)〈免疫抑制剤〉
- ◎オメガシン点滴用0.3g(一般名:ピアペネム)〈カルバペネム系抗生物質製剤〉
- ◎クレストール錠2.5mg(一般名:ロスバスタチンカルシウム)〈HMG-CoA還元酵素阻害剤〉
- ◎ケーサブライ錠600mg(一般名:塩化カリウム)〈徐放性カリウム剤〉
- ◎テゴー51消毒液10%(一般名:アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩)〈殺菌消毒剤〉
- ◎トピナ錠50mg(一般名:トピラマート)〈抗てんかん剤〉
- ◎ピカネイト輸液1000mL〈重炭酸リンゲル液〉
- ◎ブイフェンド錠50mg,200mg(一般名:ポリコナゾール)〈深在性真菌症治療剤〉
- ◎アドシルカ錠20mg(一般名:タダラフィル)〈ホスホジエステラーゼ5阻害剤〉
- ◎ザルティア錠5mg(一般名:タダラフィル)〈前立腺肥大症に伴う排尿障害改善剤〉
- ◎シアリス錠10mg(一般名:タダラフィル)〈勃起不全治療剤〉(院外限定)  
PTPシート、包装デザイン等変更。
- ◎大塚糖液50%200mL,500mL、70%350mL(一般名:ブドウ糖)〈ブドウ糖注射液〉  
脱酸素剤を封入し、酸素バリア機能を持つフィルム包装に変更。
- ◎イムセラcap0.5mg(一般名:フィンゴリモド塩酸塩)〈多発性硬化症治療剤〉  
貯法:室温保存→凍結を避け、25°C以下に保存  
有効期間:3年→2年
- ◎ジーラスタ皮下注3.6mg(一般名:ペグフィルグラスチム(遺伝子組換え))〈持続型G-CSF製剤〉  
使用期限:21箇月→2年
- ◎スタリビルド配合錠(一般名:エルビテグラビル/コビススタット/エムトリシタピン/テノホビルジソプロキシルフマル酸塩)  
〈抗ウイルス化学療法剤〉  
使用期限:2年→3年
- ◎バラクルード錠0.5mg(一般名:エンテカビル水和物)〈抗ウイルス化学療法剤〉  
貯法:「遮光」追記

## 製造販売承認承継、販売移管のお知らせ

- ◎スキサメニウム注40「AS」(一般名:スキサメニウム塩化物)〈筋弛緩剤〉  
販売移管:アステラス製薬株式会社→丸石製薬株式会社(2015年10月1日)
- ◎マグネスコープ静注38%シリンジ10mL,15mL(一般名:ガドテル酸メグルミン)〈MRI用造影剤〉
- ◎リピオドール480注10mL(一般名:ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル)  
〈リンパ系・子宮卵管造影剤・医薬品又は医療機器の調製用剤〉  
販売移管:テルモ株式会社→富士製薬工業株式会社(2015年10月2日)

## 新規採用常備医薬品等のお知らせ

平成 27 年 8 月 11 日に開催された薬事委員会において、新規常備医薬品 20 品目、切り替え医薬品 3 品目、追加医薬品 6 品目、削除医薬品 11 品目が承認されました。平成 27 年 8 月 26 日（水）からオーダー開始（詳細は別紙参照）。

## オーダー中止のお知らせ

オーダー中止日	薬剤名	理由
2015. 7. 31	ニドラン錠 50mg	在庫がなくなったため
2015. 8. 6	ビリアード錠 300mg	在庫がなくなったため
2015. 8. 6	インテレンス錠 100mg	在庫がなくなったため
2015. 8. 12	エルカルチン錠 300mg	販売中止 代替薬：エルカルチン FF 錠 250mg
2015. 8. 20	レミニール錠 4mg, 8mg	レミニール OD 錠 4mg, 8mg 採用のため

☆Drug Safety Update No. 242 より使用上の注意改訂のお知らせ

改訂内容の重要度 ★：最重要 ※：重要

成分名（薬品名）	主な改訂内容
ヒドキシジン塩酸塩 （アタラックスP注射液） ヒドキシジンパモ酸塩 （アタラックスPカプセル・散）	※慎重投与：QT 延長のある患者（先天性 QT 延長症候群等）、QT 延長を起こすことが知られている薬剤を投与中の患者、著明な徐脈や低カリウム血症等がある患者 ※重大な副作用：QT 延長、心室頻拍（torsades de pointes を含む） …十分観察、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。
マンチン塩酸塩（メラー OD 錠）	※重大な副作用：横紋筋融解症 …十分観察、筋肉痛、脱力感、CK (CPK) 上昇、血中及び尿中ミオグロビン上昇等があらわれた場合には、投与中止、適切な処置。横紋筋融解症による急性腎不全の発症に注意すること。
デフェテロクス （エクジエト®懸濁用錠）	※重大な副作用：消化管穿孔
パニツムマブ（遺伝子組換え） （ベクティビックス点滴静注）	※重大な副作用：中毒性表皮壊死融解症（TEN）
ボマリトミド（ボマリト cap） （緊急購入薬）	※重大な副作用：肝機能障害、黄疸 …AST (GOT)、ALT (GPT)、γ-GTP、ビリルビン上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、定期的に検査を行うなど、十分観察、異常が認められた場合には、減量、休薬又は投与中止するなど適正な処置。
ザナビル水和物（リレンザ®） ラナビルオクタン酸エステル水和物 （イザビル吸入粉末剤）	※慎重投与：乳製品過敏症既往歴 ※重要な基本的注意：夾雑物として乳蛋白を含む乳糖水和物を使用しており、乳製品に対して過敏症の既往歴のある患者に投与した際にアナフィラキシーがあらわれたとの報告があるので、投与に際しては十分注意。

※DSU について：最重要、重要な情報を掲載しています。その他詳細情報については、医薬品・医療機器情報提供ホームページ（<http://www.info.pmda.go.jp/>）で確認可能。

# 抗血小板薬・抗凝血薬などの術前の中止時期について

抗血小板薬・抗凝血薬などは薬剤の性質上、手術に際して早目に投与を中止する必要があります。薬剤によって、また外科的侵襲の大きさによって中止時期が変わることがありますが、以下を参考にしてください。また、この資料は、電子カルテ（EGMAIN-GX）のトップページの「業務関連マニュアル」→☆薬剤部（抗血小板・抗凝血薬等の取扱い）で参照可能です。

DI-14: 抗血小板薬・抗凝血薬等の術前の取り扱い（当院採用薬）				2015.6.3
商品名	一般名	術前の中止時期	設定根拠	中止理由
<b>血小板凝集抑制薬</b>				
アスピリン	アスピリン	7～10日前 <sup>6)</sup>	血小板COX活性は投与後7日目に投与前のレベルにまで回復	出血の危険性増大のため
アンプラグ	サルボグレラート塩酸塩	1日前 <sup>6)</sup>	凝血抑制作用は4～6時間持続、12時間後には消失 <sup>6)</sup>	
エフィエント	プラスグレル塩酸塩	14日以上前	血小板凝集抑制が問題となるような手術の場合には14日以上十分な休薬期間を設定することが望ましい	
エパデールS	イコサペント酸エチル	7～10日前 <sup>5)</sup>	血小板の寿命(7～10日)の期間は作用が持続すると考えられる。投与中止2週後に凝血能は投与前値に戻っているとのデータあり <sup>5)</sup>	
バイアスピリン	アスピリン	7～10日前 <sup>6)</sup>	血小板COX活性は投与後7日目に投与前のレベルにまで回復	
パナルジン	チクロピジン塩酸塩	10～14日前	抗血小板作用は非可逆的で、消失までに8～10日間(血小板の寿命)かかると考えられている	
プラビックス	クロビドグレル硫酸塩	14日以上前	抗血小板作用は非可逆的で、投与中止後作用が消失するのに8～10日間(血小板の寿命)かかると考えられる <sup>4)</sup>	
プレタール	シロスタゾール	2日前 <sup>5)</sup>	1回100mgを1日2回4週間投与後、最終投与48時間後に血漿中濃度低下、血小板凝集能消失 <sup>4)</sup>	
<b>抗凝血薬</b>				
エリキュース	アピキサバン	2～4日前	最終投与後の血中濃度の低下率は、24時間後49%、48時間後80%、72時間後92% <sup>4)</sup>	出血の危険性増大のため
プラザキサ	ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸	通常: 24時間前 大手術: 2日以上前	投与を2回分中止すると、定常状態の約25%までに低下、4回分中止すると定常状態の5～10%の濃度となる <sup>3)</sup>	
ワーファリン	ワルファリンカリウム	小手術: 4～5日前から減量(治療域下限になるまで) <sup>7)</sup> 大手術: 5日前 <sup>7)</sup> 抜歯: 至適治療域にコントロールした上で内服継続が望ましい <sup>7)</sup>	・半減期36.3時間、抗凝血効果は投与後48～72時間目まで持続する <sup>4)</sup> ・皮膚切除術、前立腺レーザー照射療法においてワルファリン休薬継続に差がないとの報告あり <sup>7)</sup> ・INR2.5以下であればワルファリン継続のまま抜歯可能との報告あり <sup>7)</sup>	
<b>虚血性心疾患治療薬</b>				
コメリアン	ジラゼブ塩酸塩水和物	2～3日前 <sup>2)</sup>	半減期約4時間、半減期を6回(=24時間)で1/64倍の血中濃度となる。念のため2日間休薬 <sup>6)</sup>	出血の危険性増大のため
ベルサンチン	ジピリダモール	規制なし <sup>2)</sup>	抗血小板作用は比較的弱く、出血の心配はほとんどなし <sup>2)</sup>	
ロコルナール	トラピジル	2～3日前 <sup>2)</sup>	シロスタゾールに準じる <sup>2)</sup>	
<b>脳機能・代謝調整剤</b>				
ケタス	イブジラスト	3日前 <sup>2)</sup>	半減期12時間程度。約60時間で体内から消失と考えられる。健常者の連続投与試験で、服用中止72時間後にほとんど血中に検出されない <sup>5)</sup>	出血の危険性増大のため
ニセルゴリン	ニセルゴリン	規制なし	血小板凝集抑制作用はアスピリン、パナルジンと比べ強いものではない。	
セロクラール	イフェンプロジル酒石酸塩	1日前	作用時間短い(半減期1.33～1.4時間)。血小板そのものに作用するわけではない。術前3時間あれば大丈夫だが、念のため手術前日から休薬 <sup>2)</sup>	

末梢血管拡張・循環改善薬				
プロサイリン	ベラプロストナトリウム	1日前 <sup>1)</sup>	半減期1.1時間と短い。慢性投与による蓄積性なし。手術予定患者11名で休薬翌日には凝固能回復していたとの報告あり。 <sup>1)</sup>	出血の危険性増大のため
プロレナール	リマプロスト アルファデクス	1日前 <sup>2),6)</sup>	半減期0.45±0.18時間 <sup>4)</sup>	
肺高血圧症用薬				
ベラサスLA	ベラプロストナトリウム	1日前 <sup>2)</sup>	120μg食後投与により、血小板凝集抑制作用は少なくとも12時間持続した <sup>4)</sup>	出血の危険性増大のため
静脈血栓塞栓症用薬				
アリクストラ	フォンダバリヌクスナトリウム	36時間前 <sup>2)</sup>	半減期14～17時間のため <sup>2)</sup>	出血の危険性増大のため
イグザレルト	リバーロキサバン	24時間前	第Xa因子活性阻害率は投与後24時間目の辞典でベースラインの-3～16%に戻った <sup>4)</sup>	
クレキサラン	エノキサパリンナトリウム	12時間以上前 <sup>2)</sup>	投与後12時間後の抗Xa活性は低下。海外では手術前12時間に投与の使い方もある <sup>2)</sup>	
リクシアナ	エドキサバントシル酸塩水和物	24時間前 <sup>2)</sup>	30mg単回経口投与時の血液凝固時間は、投与24時間後には投与前と同程度の値に回復した <sup>4)</sup>	
高脂血症治療薬				
ロトリガ	オメガ-3脂肪酸エチル	7～10日前 <sup>2)</sup>	-	出血の危険性増大のため
骨粗鬆症治療薬				
エビスタ	ラロキシフェン塩酸塩	長期不動状態(手術等)に入る3日前	半減期24.3時間であることと、米国の添付文書の記載(少なくとも不動状態の期間及び不動状態に入る72時間前に投与中止)に基づく <sup>4)</sup>	血液凝固能が亢進し、心血管系副作用の(静脈血栓塞栓症等)危険性が高くなるため
ビビアント	バゼドキシフェン酢酸塩	長期不動状態(手術等)に入る3日前 <sup>2)</sup>	休薬期間の規定はないが、エビスタと同様に考えて半減期23±6時間から血中濃度低下時期を計算 <sup>2)</sup>	
女性ホルモン剤				
ディビゲル	エストラジオール	4週間～術後数日まで <sup>2)</sup>	-	血液凝固能が亢進し、心血管系副作用の(静脈血栓塞栓症等)危険性が高くなるため
プラノバル	ノルゲストレル・エチニルエストラジオール	6週間前	OC使用中から2～6週間までは「ハウント」現象としてアンチロトロン3濃度上昇とフィブリノゲン濃度減少がみられた。 <sup>5)</sup>	
プレマリン	エストロゲン	28日前	海外で経口避妊薬6ヵ月服用後中止後において、凝固系検査値の回復時期は中止後4週間必要との報告あり。 <sup>4)</sup>	
ヤーズ配合錠*	ドロスピレノン・エチニルエストラジオール	術前4週以内～術後2週以内	海外で経口避妊薬6ヵ月服用後中止後において、凝固系検査値の回復時期は中止後4週間必要との報告あり。手術後の血液凝固能・線溶能異常は2週間でほぼ正常閾値内に戻ると考えられている。 <sup>4)</sup>	
ルナベル配合錠	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール	術前4週以内～術後2週以内		
抗悪性腫瘍剤				
アバスタチン	ペバシズマブ	休薬期間のデータなし。半減期を考慮して最終投与日を設定する。 <sup>3)</sup>	-	血管新生阻害作用により創傷治癒遅延のため
インライタ*	アキシチニブ	24時間前 <sup>4)</sup>	消失半減期は2.5～6.1時間であり、単回投与24時間後には、ほぼ血中から消失することが確認されている。	
ヴォトリエント	バゾパニブ塩酸塩	休薬期間のデータなし <sup>2)</sup>	-	
サレド	サリドマイド	休薬期間のデータなし <sup>1)</sup>	-	
スチパーガ	レゴラフェニブ水和物	2週間前 <sup>1)</sup>	(消失半減期の平均値:51時間)の5倍である約10日間に、さらに4日間の安全域を加えた期間	
スーテント	スニチニプリング酸塩	7～10日前 <sup>1)</sup>	薬物動態を考慮して <sup>1)</sup>	
トリーセル	テムシロリムス	休薬期間のデータなし。体内からの消失時間を目安に考える。 <sup>2)</sup>	-	
ネクサパール	ソラフェニブチル酸塩	2週間前 <sup>2)</sup>	血漿中からの消失状況から <sup>2)</sup>	
ラパリムス*	シロリムス	2週間以上 <sup>1)</sup>	-	
レンビマ*	レンパチニブメシル酸塩	7日間 <sup>1)</sup>	半減期の5倍に相当する7日間を目安	

\*: 当院未採用

参考資料: 添付文書 1)適正使用ガイド、適正にご使用いただくために 2)メーカー回答 3)使用上の注意の解説 4)インタビューフォーム 5)文献 6)月刊薬事2003.3(Vol.45No.3) 7)Warfarin適正使用情報第3版

&lt;別紙&gt;

★2015年8月26日オ一ダ開始予定

## ①新規常備依頼医薬品 (合計 20品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
コヘカス 625	錠	200mg	767.3	中外	Ribavirin 抗ウイルス剤 ★ジェノタイプ2のC型慢性肝炎またはC型代償性肝硬変に対してソホスブビルとの2剤併用経口薬のみによる12週間治療が可能 ★治療歴や代償性肝硬変の有無、年齢に関わらず高い著効率 【発売:2007.3.16】
サイバスクティスホ 399	注	2mL	9,648.0	帝人	Sodium Hyaluronate Crosslinked Polymer/Sodium Hyaluronate Crosslinked Polymer Crosslinked with vinylsulfone 関節機能改善剤 ★1週間1回連続3回投与で26週まで有効 ★分子量600万のゲル状高分子ヒアルロン酸製剤→健康成人関節液に含まれるヒアルロン酸と類似の分子量分布、粘弾性を有しているため優れた疼痛緩和効果 【発売:2011.3.14】
サファテック 396	錠	100mg	1,045.1	武田	Trelagliptin Succinate 持続性選択的DPP-4 阻害剤 ★世界初週1回投与タイプ7の経口血糖降下薬 【発売:2015.5.28】
ジャティアンズ 396	錠	10mg	205.5	日本ペーリ ンガーインゲ ルハイム	Empagliflozin 2型糖尿病治療剤 ★SGLT2を選択的に阻害→血糖排出促進→血糖低下 ★すべての経口血糖降下薬と併用可能 【発売:2015.2.24】
ソバルティ 625	錠	400mg	61,799.3	キリアドサイ エンズ	Sofosbuvir 抗ウイルス剤 ★ジェノタイプ2のC型慢性肝炎またはC型代償性肝硬変に対してソホスブビル(コヘカス)との2剤併用経口薬のみによる12週間治療が可能 ★治療歴や代償性肝硬変の有無、年齢に関わらず高い著効率 【発売:2015.5.25】
トホベット 269	軟膏	15g/本	4,146.0	協和発酵 キリン	Calcipotriol Hydrate/Betamethasone Dipropionate ★カルシポトリオール単剤、ベタメタゾンジプロピオン酸エステル単剤に比べ優れた改善効果 ★配合剤→2回塗布あるいは混合が不要→混合による安定性の変化、濃度希釈を防ぐ 【発売:2014.9.12】
ニコベリック(排液バッグ付) 342	透析液	1500mL	1,265	テルモ	腹膜透析液 ★透析液バッグ交換の際、環境整備「空調停止・マスク着用・個室使用」が不要 ★他社先発品に比較して中性化されており、腹膜機能への影響を軽減 【発売:2014.12.12】
ニコベリック 342	透析液	2000mL	876.0		
ヘガモックス点眼液0.5% 131	点眼	0.5%	126.9/mL	日本アルコ	Moxifloxacin Hydrochloride ★ガチフロ点眼液と比較して白内障術後眼内炎の主要起炎菌へのMICで黄色ブドウ球菌は同等、表皮ブドウ球菌で2倍、腸球菌で2倍 ★点眼30分後の防水中への移行濃度(AQ/Cmax)では、ガチフロ点眼液の6.9倍、クビット点眼液1.5%の2.4倍 【発売:2006.11.6】
ミッドベリック135 342	透析液	2000mL	1,096.0	テルモ	腹膜透析液 ★透析液バッグ交換の際、環境整備「空調停止・マスク着用・個室使用」が不要 ★マニュアル接合、テパイス接合に対し、1品種で対応→品種数減少 【発売:2001.7.17】
ミッドベリック135(排液バッグ付) 342	透析液	1000mL 1500mL	1,474 1,643		
ミッドベリック250 342	透析液	2000mL	1,074.0		
ミッドベリック250(排液バッグ付) 342	透析液	1000mL 1500mL	1,547 1,604		
メチレンブルー 392	静注	50mg /10mL	120,382.0	第一三共	Methylthionium Chloride Hydrate ★「中毒性外ヘモグロビン血症」の適応を有する唯一の製剤 【発売:2015.3.20】
モビフレップ 799	配合内 用剤	244.212g/ 袋	2,371.3	味の素	経口腸管洗浄剤 ★既存薬(ニフレック)と比較して服薬量減少→洗浄時間の短縮 ★洗浄効果は非劣性が認められた ★検査食が不要 【発売:1987.10.1】

ルティナス 247	錠	100mg	—	フェリング	黄体ホルモン剤 ★国内初の「生殖補助医療における黄体補充」の適応のある天然型プロゲステロン錠 ★自由診療→平成27年4月8日病院戦略会議で承認 【発売:2014.12.5.】
レスピア 211	静注・ 経口液	60mg	810.0	ノーベルファーマ	Anhydrous Caffeine 未熟児無呼吸発作治療薬 ★国内初の「未熟児無呼吸発作」の適応 ★既存薬(アミフィリン)は適応外で使用 ★既存薬と比較して安全域が広い 【発売:2014.12.1.】
レミッチ 119	Cap	2.5 $\mu$ g	1,795.0	鳥居薬品	Nalfurafine Hydrochloride 経口そう痒症改善剤 ★血液透析患者、慢性肝疾患患者における既存治療に抵抗性を示す掻痒症に対する有効性、安全性が確認 【発売:2009.3.24.】

②切り替え医薬品 (合計3品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
エルカルチンFF 399	錠	100mg 250mg	97.3 292	大塚製薬	Levocarnitine レボカルニチン製剤 ★塩化物を含まないフリー体制剤 ★肝硬変患者の高アンモニア血症、こむら返りに有効 【発売:2014.12.5.】
トレリーフOD 116	錠	25mg	1,115.9	大日本住友	Zonisamide レボトパ賦活型パーキンソン病治療薬 ★口腔内崩壊錠→高齢者や水分摂取制限されている場合でも水なしで服用可能 ★通常錠と同薬価 【発売:2015.2.23.】

③追加医薬品 (合計6品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
アルブミンヘーリング20%静注 634	注	10g/50mL	3,953.0	CSLベーリング	Human Serum Albumin ★当院採用薬「献血アルブミン化血研20%50mL」が欠品であり、他社のアルブミン製剤で直ちに購入可能な製剤 ★輸入血製剤であるため、「献血アルブミン化血研20%50mL」が供給可能になるまでの期間限定 【発売:1985.6.3.】
キオサイトN 422	注	1g/50mL	11,589.0	日本新薬	Cytarabine 再発・難治性急性白血病・悪性リンパ腫治療剤 ★バイアル製剤→アンプル製剤と比較してガラス片等の異物混入を軽減、調製時間の短縮可能 →抗がん剤の曝露量減少 【発売:2010.4.23.】
献血ウエノグロブリンH静注 634	注	10000 mg	90,276.0	日本血液製剤機構	Polyethylene Glycol Treated Human Normal Immunoglobulin ★効能・効果の適応追加に伴い、大量投与の機会が増えてきた→最大容量の使用→使用本数の軽減→利便性向上→細菌汚染機会減少 ★1クール(400mg/kg/日X5日間)の薬価 10000mg製剤:902760円、5000mg製剤:916260円→1クール当り13500円経済的 【発売:2013.7.25.】
生理食塩液 331	注	500mL	149.0	扶桑	Sodium Chloride Solution, Isotonic ★混注可能容量が230mL→抗がん剤混注時にオーダ変更数の減少、レジメン変更数の減少、生理食塩液 1000mLから500mLを抜き取る作業の減少 【発売:1987.10.1.】
生食注シリンジ「オーツカ」 331	注	5mL	110.0	大塚製薬工場	Sodium Chloride Solution, Isotonic ★プレフィルドシリンジ製剤→調製時間短縮・清潔 ★生食20mL:薬価61円、シリンジ費用を比較すると高価→NICU限定 【発売:1987.10.1.】
日赤ホリクピニン10%静注 634	注	5g/50mL	41,914.0	日本血液製剤機構	pH4-treated Acidic Human Normal Immunoglobulin ★10%製剤であり、容量負荷を軽減可能 【発売:2013.1.23.】

④新薬申請時に挙げられた削除可能医薬品（合計12品目）

商品名	剤形	規格	削除理由
アルサルミン90%	細粒	900mg/g	コヘガス錠200mg採用のため、削除
アルツ、スベニール	注	25mg	サイバスデイスホ注採用のため、それぞれの使用状況を検討し、削除
オイラックスH	クリーム	5g/本	トボベット軟膏採用のため、削除
オセックス	錠	150mg	ミッドペリック135腹膜透析液(排液バッグ付)1.5L採用のため、削除
キックリン	Cap	250mg	ミッドペリック250腹膜透析液2.0L採用のため、削除
ザンテン0.05%	点眼液	5mL/本	ベガモックス点眼液0.5%採用の場合ため合、削除
ステープラ	OD錠	0.1mg	ミッドペリック135腹膜透析液2.0L採用のため、削除
タケロン※1	OD錠	15・30mg	サファテック錠100mg採用のため、後発品へ変更可
テラビック	錠	250mg	ソバルティ錠400mg採用のため、削除
マースレンS配合	顆粒	0.67g/包	モビブレップ配合内用剤採用の場合、削除
ユリノーム	錠	50mg	レミツカプセル2.5μg採用のため、後発品変更可

※削除可能医薬品は、全診療科に確認を行い、診療、治療上問題のない場合、削除します。あるいは、特定の診療科で問題のある場  
 ※1: 病院経営センター会議で承認された方法に基づき、選出しています。

⑤削除医薬品（合計11品目）

商品名	剤形	規格	削除理由
エルカルチン	錠	100mg 300mg	エルカルチンFF錠100・250mg採用のため、削除
キロサイトN	注	400mg/20mL	キロサイトN注1g/50mL採用のため、削除
ダイアニールN PD2 1.5%	透析液	2000mL	ニコペリック(排液バッグ付)腹膜透析液1.5L採用のため、削除
ダイアニールN PD2 1.5%	透析液	1500mL	ニコペリック腹膜透析液2.0L採用のため、削除
ダイアニールNツインバッグ PD2 2.5%	透析液	2000mL	ミッドペリック135腹膜透析液(排液バッグ付)1.0L採用のため、削除
ダイアニールN PD2 2.5%	透析液	2000mL	ミッドペリック250腹膜透析液(排液バッグ付)1.0L採用のため、削除
ダイアニールNツインバッグ PD2 1.5%	透析液	2000mL	ミッドペリック250腹膜透析液(排液バッグ付)1.5L採用のため、削除
テルモ生食	注	500mL	生理食塩液バッグ「フソー」500mL採用のため、削除
トレリーフ	錠	25mg	トレリーフOD錠25mg採用のため、削除
ホリクアロヒンN5%	注	2.5g/50mL	献血ウエノグロブリンIH5%10g/200mL採用のため、削除